

▼ブフェニール錠・▼顆粒 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 フェニル酢酸ナトリウム Sodium Phenylbutyrate 【分類】 尿素サイクル異常症用薬

【単位】 ▼500mg/錠, ▼94%顆粒

【常用量】 体重 20kg 未満の小児等：450～600mg/kg/日

成人及び体重 20kg 以上の小児等：9.9～13.0g/m² (BSA) /日

※アンモニア血症が悪化した場合は適宜増量

【用法】 3～6 回に分割（食事又は栄養補給とともに若しくは食直後）

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】 主代謝物であるフェニルアセチルグルタミンは主に腎臓から排泄されるため、蓄積するおそれ (1)

【特徴】 グルタミンを使用することで、 α ケトグルタル酸からグルタミン酸を経てグルタミンが生合成されてアンモニア 2 分子が取り込まれるためフェニル酢酸ナトリウム 1 分子により残余窒素 2 原子が排泄される。

【主な副作用・毒性】 脱毛症、消化器症状、味覚異常、体臭、毛髪障害、腓炎、

【安全性に関する情報】 主代謝物フェニルアセチルグルタミンの腎排泄はカリウムの尿中消失を誘発するおそれ (1) ナトリウム含有量が高いことに注意 (1)

【F】 吸収率 80～100% (1)

【代謝】 β 酸化を受け活性代謝物であるフェニル酢酸に代謝。フェニル酢酸は体内のグルタミンと結合してフェニルアセチルグルタミンを形成 (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 0% (1) 抱合体として尿中に 98% 回収 [主にフェニルアセチルグルタミン] (1)

【t_{1/2}】

【MW】 186.18

【透析性】 透析されると思われる (5) 資料なし (1)

【更新日】 20250624

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。